

第5回 腎と骨代謝研究会

プログラム

第5回研究会代表幹事

東京慈恵会医科大学 第2内科 小 椋 陽 介

セッションI (午後1:00~1:45)

座 長 大 野 丞 二

1:00 1. 長期血液透析患者の骨シンチグラムの定量化の検討…………… 1

成田記念病院 内 科 鶴 田 良 成, 吉 田 文 直
白 田 正 恒, 中 根 一 憲
同 放射線科 渡 辺 賢 一, 原 滋
田 中 治

名古屋市立大学医学部 放射線科 松 尾 導 昌

名古屋大学分院 内 科 前 田 憲 志, 新 里 高 弘

1:09 2. 骨シンチグラフィによる Renal Osteodystrophy の経過観察 …… 3

川崎医科大学 核医学科 大 塚 信 昭, 福 永 仁 夫
森 田 陸 司

1:18 3. シンチカメラを用いた DPA 装置の開発と基礎的検討…………… 5

川崎医科大学 核医学科 友 光 達 志, 福 永 仁 夫
大 塚 信 昭, 森 田 陸 司

1:27 4. 慢性血液透析症例における Bicarbonate HD 施行時の
骨塩量の検討…………… 7

市立三笠総合病院 腎臓病センター 千 葉 栄 市, 大 庭 志 摩 子
野 呂 文 江, 小 林 肇
老久保 和 雄, 菅 原 剛 太 郎

1:36 5. 慢性維持透析患者の骨パラメーターの検討…………… 9

千葉大学医学部 第2外科 添 田 耕 司, 小 高 通 夫
田 畑 陽 一 郎, 林 春 幸
伊 藤 靖, 今 関 英 男
磯 野 可 一

千葉社会保険病院 鳴 田 俊 恒, 桜 井 信 也

セッションII (午後1:45~2:39)

座長 鈴木正司

- 1:45 6. 人工透析患者の血清中 "Bone Gla Protein" 及びその他の
骨代謝マーカーを用いた骨動態の検討.....11
京都大学医学部 整形外科 笠井隆一, 山室隆夫
奥村秀雄
森病院 宇佐美一政
- 1:54 7. 血液透析患者における血中オステオカルシン(OC)値の
臨床的検討.....13
順天堂大学医学部 内科 大塚和子, 小出輝
東京大学医学部 保健学科保健栄養学
堤ちはる
日本女子大学家政学部 食物学科 森内幸子
- 2:03 8. Dialysis osteodystrophy における血清 bone Gla-protein
の意義について 15
秋田組合総合病院 腎臓内科 三浦義昭, 石山剛
鈴木亨, 青池郁夫
大橋寿彦
新潟大学医学部 第2内科 大原一彦, 荒川正昭
同 整形外科 高橋栄明
京都大学医学部 整形外科 笠井隆一
- 2:12 9. 長期透析例におけるアミロイド骨関節症について.....17
国立佐倉病院 内科 中澤了一, 五味秀穂
渡辺幹夫, 館野純生
尾田芳隆, 土田弘基
同 研究検査科 長嶺一男, 真壁朝秀
宮原行雄, 酒巻建夫
浜口欣一
同 整形外科 鈴木洋一, 保坂瑛一
京葉泌尿器クリニック 安藤研, 服部義博
吉田豊彦

2:21 10. 血液透析患者の手関節 cystic radiolucency とアミロイド
骨・関節症について.....19

新潟大学医学部 第2内科 本間 則行, 佐藤 隆
大原 一彦, 下条文 武
荒川 正昭

新潟県立六日町病院 内 科 植木 一弥
同 整形外科 藤野 圭司

2:30 11. 透析歴13年8か月で全身関節痛と多発性皮下アミロイド結節を
認めた症例.....21

市立三笠総合病院 腎臓病センター 千葉 栄市, 大庭 志摩子
菅原 剛太郎

セッションIII (午後2:39~3:15) 座長 丸茂 文昭

2:39 12. 糖尿病I型に伴うカルシウム・リン酸代謝異常について.....23

慶應義塾大学医学部 小児科 松尾 宣武, 土屋 裕

2:48 13. 血液透析患者にみられた異所性骨形成.....25

昭和大学藤が丘病院 内 科 衣笠 えり子, 中島 豊
秋沢 忠男, 越川 昭三

2:57 14. 透析患者の整形外科的合併症について.....27

筑波学園病院 整形外科 吉田 透
水戸赤十字病院 石井 宏, 茂呂 公夫
入江クリニック 入江 邦夫
住吉クリニック 黒沢 斌
筑波大学医学専門学群 整形外科 渡辺 孝太郎, 大野 敦也
天貝 均, 吉川 靖三

3 : 06 15. CAPD 療法と腎性骨異常症29

川崎医科大学 腎臓内科 平野 宏, 久保 充
山田 昌彦, 佐々木 環
北野 裕一, 唐井 万智子
松谷 拓郎, 橋本 淳
米田 昌道, 進藤 亨
新開 洋一, 大澤 源吾

——コーヒーブレイク (午後 3 : 15 ~ 3 : 30)——

セッションIV (午後 3 : 30 ~ 4 : 06) 座長 小野利彦

3 : 30 16. CAPD による Aluminium の除去31

東京慈恵会医科大学 第2内科 笠井 健司, 川口 良人
木村 靖夫, 畝村 さゆみ
久保 仁, 重松 隆
相沢 純雄, 小椋 陽介
宮原 正

3 : 39 17. アルミニウム骨症における治療前後の骨組織像の
変化について.....33

神戸市立中央病院 核医学科 日野 恵, 池窪 勝治
京都大学医学部 核医学科 山本 逸雄, 青木 純
滋野 長平, 鳥塚 莞爾
京都第一赤十字病院 泌尿器科 岩元 則幸, 山本 則之
近藤 守寛, 福田 豊史
小野 利彦, 平竹 康祐

3 : 48 18. 血液透析患者の骨組織におけるアルミニウム沈着に関する
検討.....35

新潟大学医学部 第2内科 大原 一彦, 佐藤 隆
下条 文武, 荒川 正昭
同 整形外科 高橋 栄明
秋田組合総合病院 腎臓内科 三浦 義昭

3 : 57	19. 原発性蔞酸症で慢性血液透析中にアルミニウム (Al) 骨症を併発したと思われる患者の透析による蔞酸, Al 除去の有効性の検討	37
	神戸大学医学部 第 3 内科 塚本達雄, 深瀬正晃 藤田拓男	
セッション V (午後 4 : 06 ~ 4 : 42) 座長 川口良人		
4 : 06	20. 透析患者の骨病変に対する 1 α -OH-D ₃ の効果 ——透析液 Ca 濃度と 1 α -OH-D ₃ 投与量との関係——	39
	三愛記念クリニック 入江康文, 横関一雄 鹿島孝 池田病院 池田徹 千葉社会保険病院 嶋田俊恒 千葉大学医学部 第 2 外科 添田耕司, 田畑陽一郎 小高通夫	
4 : 15	21. 透析例における血中 1,25-dihydroxyvitamin D ——血中カルシウムとの相関について——	41
	京都大学医学部 放射線部核医学科 山本逸雄, 曾根照喜 北村暢康, 青木純 阿曾沼和代, 森井典子 神原順子, 土光茂治 鳥塚莞爾 京都第一赤十字病院 泌尿器科 岩元則幸, 山崎悟 福田豊史, 近藤守寛 山本則之, 小野利彦 平竹康祐	
4 : 24	22. 腎性骨異栄養症に対する内科的治療の評価 (1)	43
	名古屋大学医学部 第 3 内科 湯沢由紀夫, 清井直樹 平松武幸, 松尾清一 渡辺有三, 坂本信夫 衆済会増子病院 山崎親雄 借行会名古屋共立病院 川原弘文	

4 : 33 23. 腎性骨異常栄養症の治療 (2) 栄養面からの検討45

名古屋大学医学部 第3内科 渡辺有三, 湯沢由紀夫

青井直樹, 平松武幸

松尾清一, 坂本信夫

衆済会増子病院

山崎親雄

偕行会名古屋共立病院

川原弘文

セッションVI (午後4:42~5:09)

座長 井上聖士

4 : 42 24. 骨芽細胞様骨肉腫細胞(UMR106)におけるヒトPTH-(1-84)

分解活性—各種酵素活性阻害剤の影響47

神戸大学医学部 第3内科 山口徹, 馬場久光

藤見忠生, 深瀬正晃

吉本祥生, 藤田拓男

4 : 51 25. 慢性腎不全症例における数種類のPTH測定の意味49

兵庫医科大学 人工透析部 平林俊明, 竹中義昭

荘野忠泰, 吾妻真幸

依藤良一, 稲垣王子

森 穎太郎, 井上聖士

藤田嘉一

5 : 00 26. RODにおけるCa-free透析に対する副甲状腺の反応性と

骨組織所見の比較51

京都第一赤十字病院 泌尿器科 岩元則幸, 山崎 悟

福田豊史, 近藤守寛

山本則之, 小野利彦

平竹康祐

京都大学医学部 放射線部核医学科 日野 恵, 山本逸雄

青木 純

セッションVII (午後5:09~5:45)

座長 高木 弘

5 : 09 27. 透析患者における副甲状腺摘出術の効果の骨シンチによる検討53

日本歯科大学新潟歯学部 第2口腔外科 土持 眞, 加藤讓治

信楽園病院 腎センター 鈴木正司, 平沢由平

- 5 : 18 28. 腎性上皮小体機能亢進症の再発例の検討.....55
 名古屋第二赤十字病院 移植外科 富永芳博, 打田和治
 山田宣夫, 折原明
 仲西直治
 名古屋大学医学部 第2外科 高木弘, 加納忠行
 幅俊人, 浅野浩史
- 5 : 27 29. 腎移植患者の骨病変(特に特発性骨折)について.....57
 兵庫県立西宮病院 整形外科 武尾良己
 兵庫医科大学 整形外科 富永浩司, 辻寿
 楊鴻生, 中野謙吾
- 5 : 36 30. AI-Pの変動からみたV.DおよびPTXの効果.....59
 信楽園病院 腎センター 鈴木正司, 平沢由平

—休憩 (午後5:45~6:00)—

特別講演 (午後6:00~6:50)

座長 小椋陽介

「オステオカルシン研究：最近の進歩」

大阪市立大学 第2内科 森井浩世 先生

-
- 一般演題の発表は7分以内で、討論を入れて9分以内でお願いします。
 - 発表・討議内容より報告集を刊行いたしますので当日必ず発表論文をご提出願います(枚数は制限しません)。
 - 研究会終了後、懇親会を開催しますのでご参加下さい。